

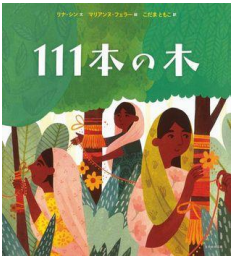




3年生・4年生 かだい図書 (感想文)



本の題名	本の表紙	作者・出版社	あらすじ
『みんなの ためいき図鑑』		村上しいこ／文 中田いくみ／絵 出版社：童心社	授業参観にむけて、たのちんの班は「ためいき図鑑」をつくることになった。どんな時にヒトがためいきをつくのか調べて発表するんだ。でもいっしょの班の加世堂さんは、保健室登校で、教室にはちっともきてくれない。加世堂さんもいっしょに図鑑をつくれなかと、たのちんがある提案をしたところ、班のほかのメンバーと、もめてしまい……もうためいきばかり！ 家族や友達との関係にゆれる子どもの気持ちを、鮮やかに描いた物語です。
『チョコレート タッチ』		パトリック・スキーン・キャトリング／作 佐藤淑子／訳 伊津野果地／絵 出版社：文研出版	ジョンは、お菓子が大好きな男の子。ごはんやおかずは残して、お菓子ばかりたべています。なかでも、チョコレートには目がありません。ある日、ひろったコインで大きな箱のチョコレートを買いまして。中に入っていたのは、小さいけれどとってもおいしいチョコレート！そのあと、不思議なことがおこりはじめました。——なんと！食べるもの全てがチョコレート味に!! 好き嫌い・栄養バランス・健康を考えるきっかけになりそうな一冊です。 ※今から70年前に書かれた、ギリシア神話がもとになったお話だそうです。
『111本の木』		リナ・シン／作 マリアンヌ・フェラー／絵 こだまともこ／訳 出版社：光村教育出版	インドに、女兒の誕生を111本の木を植えて祝う村があります。ジェンダー平等を提唱するこのエコロジー活動により、村は豊かな自然を取り戻しました。女兒に学ぶ機会を与え、児童婚から守るために行動した村長を描く実話。 どうして女の子が生まれたらお祝いに木を植えるのだろう。どうしてその木が村を変えたのだろう。話の飛躍に戸惑いながら噛みしめていると、男尊女卑というジェンダーの問題を中心に置いて、スンドルさんの思いのスケールの大きさに圧倒されます。
『この世界から サイがいなくな ってしまおう』		味田村太郎／文 学研 	『この世界からサイがいなくなってしまう』アフリカでサイを守る人たちがサイが絶滅・・・!?サイと密猟者、そしてサイを守る人たちの、知られざる戦いがある。密猟でサイが激減するなかでの、「サイの孤児院」や科学技術による「復活プロジェクト」などの取り組みを紹介した一冊です。南アフリカ共和国での現地取材を行ったNHKの記者による、迫真のノンフィクション。

